

新潟大学 人を対象とする研究等倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	東北地方一般住民における非結核性抗酸菌感染率の解析
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	母集団は東北メディカル・メガバンク計画地域住民コホート調査に参加された方で、宮城県に住民票のある20歳以上の男女が対象です。
③概要	我々が2016年に全国の呼吸器内科総合病院へアンケート調査を行った結果、肺非結核性抗酸菌(NTM)症の人口10万人あたりの新規発症率は14.7人と、結核の13.2人を凌駕して増加していることが判明しました。NTMの発症年齢は60歳代が中心で、殆どの年齢層で女性の方が多いことが判明していますが、感染してから発症に至る経過についてはまったく不明です。これらの結果をふまえてNTMの性別年齢別の抗体陽性率を調査することとしました。
④申請番号	2021-0088
⑤研究の目的・意義	肺NTM症の発症機序に関わる代表的なサイトカインであるGM-CSFに対する自己抗体所有率を求めSNP情報との相関を解析することで感染から発症にいたる要因を調べます。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から2027年3月31日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	対象者のコホートデータと測定データを利用します。使用するデータは個人が特定されないように東北大学東北メディカル・メガバンク機構で匿名化を行います。本研究は感染研を主たる研究機関とした多施設共同研究であり、試料や情報は研究参加機関間で電子的配信に共有します。研究の成果は、学会や専門誌などで発表される場合がありますが、個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧利用または提供する情報の項目	対象者の基本情報、調査票情報、検査情報などのコホートデータ GPL抗体値、GM-CSF抗体値などの測定データ 血液試料
⑨利用する者の範囲	新潟大学医歯学総合病院高度医療開発センター 新潟大学医歯学総合病院臨床研究推進センター 共同研究機関： (株)医学生物学研究所 国立感染症研究所・感染制御部 東北大学東北メディカル・メガバンク機構
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	本学：新潟大学医歯学総合病院高度医療開発センター 中田 光 共同研究機関：

	国立感染症研究所・感染制御部 星野 仁彦 東北大学東北メディカル・メガバンク機構 寶澤 篤
①お問い合わせ先	所属：新潟大学医歯学総合病院高度医療開発センター 氏名：中田 光 Tel：025-227-2029 E-mail：gentle@niigata-u.ac.jp